

日機装株式会社



技術開発部長 様  
17606-6 03-3473-4963

## ビジネスに直結する最先端情報セミナー

JPI(日本計画研究所)は、政策、施策、ナショナルプロジェクトの進捗を常に取り上げ、ネット情報では得られない最新の生の情報を、ご参加者を限定したリアルな特別セミナーという形で提供。その情報をもとに他に先駆けた戦略立案、人脈形成にお役立ていただいております。

車載・定置・極限環境での応用可能性と今後の展望を詳説

# 無機系全固体電池の実用化最前線 ～酸化物型・硫化物型の比較と用途別展開～

講 師

一般社団法人 電力中央研究所 EX研究本部 エネルギー化学研究部門  
エネルギー変換・貯蔵ユニット 上席研究員

こばやし たけし  
**小林 剛**  
博士（工学）  
(敬称略)

開催日

2025年12月19日(金) 午前9時30分～午前11時30分 (開場：午前9時)

会 場

JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

受 講 料

1名 37,390円(税込) 2名以上 32,390円(税込) (社内・関連会社で同時お申し込みの場合)

※地方公共団体ご所属の方は、2名まで11,000円(税込)

但し、会場受講またはライブ配信受講限定。2名様の受講形態は同一でお願いいたします。

講義概要

無機系全固体電池は、次世代の蓄電技術として注目されており、主に酸化物型と硫化物型の2つの材料系が、それぞれ異なる特性を活かして開発が進められています。本講演では、まず車載用途で主流となっている硫化物型全固体電池の開発動向と技術課題を紹介し、その後、酸化物型全固体電池の極限環境や定置型電力貯蔵用途における可能性と課題について詳しく解説します。両材料系の比較を通じて、適用領域や開発戦略の違いを明らかにするとともに、セラミックス企業や国の支援施策の動向を紹

1. 無機系全固体電池の材料分類と用途別ニーズの整理
2. 硫化物型全固体電池の開発状況と車載用途における技術課題
3. 酸化物型全固体電池の技術動向と極限環境・電力貯蔵用途への展開
4. 電力中央研究所における研究開発: 焼結技術と評価手法の取り組み
5. 関連質疑応答
6. 名刺交換・交流会

■通常交流の難しい講師及び受講者間での名刺交換・交流会で人脈を広げ、事業拡大にお役立ていただいております。

申込・お問い合わせ

株式会社JPI(日本計画研究所) ☎ 03-5793-9761 ☐ info@jpi.co.jp

詳細・お申し込みは <https://www.jpi.co.jp> から！

17606

検索



お客様のご都合でキャンセルされる場合は、必ず開催1週間前 2025年12月12日(金) 17時までにFAXまたはメールにてご連絡ください。

今後、最新セミナー情報のメール配信ご希望の方は、メールアドレスご記入のうえ、右記へ□を入れてください。

FAXでのご案内が不要な方は、右記に番号をご記入のうえ、FAX:03-5793-9767へご返信ください。【FAX: 】